

2026 年 7 月 17 日

SCSK株式会社

ランサムウェアでも消えないバックアップ基盤を USiZE で提供開始 ～オンプレミス環境のデータを守る分散バックアップサービス～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、国産プライベートクラウド「USiZE(ユーサイズ)」のオプションサービスとして、オンプレミス環境のデータを安全に保護するバックアップサービス「オンプレバックアップ」を、2026 年 6 月 30 日より提供開始しました。本サービスは、保存したデータ削除や上書きができないイミュータブルバックアップと複数拠点への分散保管により、ランサムウェア攻撃によるデータ損失リスクの低減を図ります。USiZE の活用によりデータ主権を確保したバックアップ運用を実現し、ランサムウェア攻撃の検知にも対応することで、企業の事業継続性を支援します。

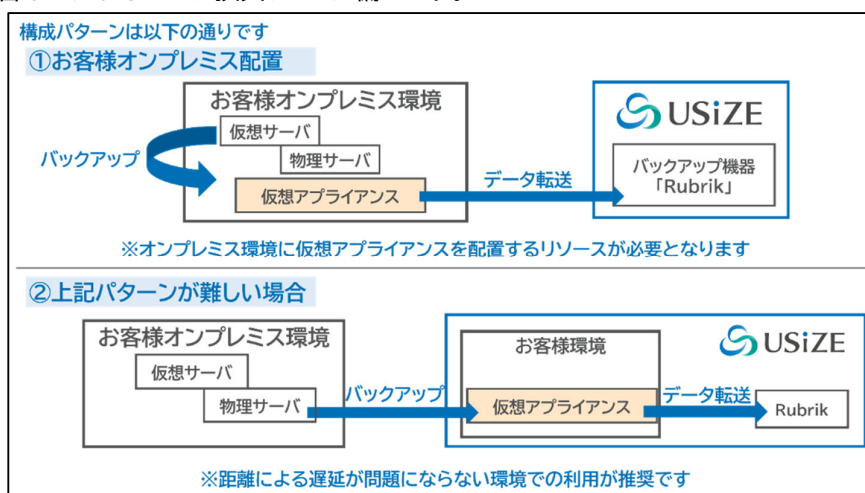
1. 背景

近年、ランサムウェア攻撃は業務データだけでなく、バックアップデータそのものを標的とする事例が増加しています。バックアップデータが暗号化や削除の対象となることで、バックアップを取得していても復元できず、業務の停止や復旧の長期化など、企業活動に大きな影響を及ぼすケースが生じています。さらに、法令遵守や監査対応の観点から、データの保管場所や管理方法に対する要求も厳格化しており、セキュリティ確保とデータ主権の両立が求められています。USiZE では、これまでランサムウェア対応サービス※を提供してきましたが、こうした状況を背景に、クラウド環境に加え、オンプレミス環境においても同様の水準でデータを保護したいというお客様のニーズを受け、オンプレミス環境まで保護の範囲を拡張する本サービスの開発に至りました。

※ <https://www.scsk.jp/news/2024/pdf/20240521.pdf>

2. サービス概要

本サービスは、USiZEの標準バックアップで採用している、ランサムウェア対策に強みを持つRubrik Japan株式会社の仮想アプライアンスを活用し、オンプレミス環境のデータを保護するバックアップ基盤を提供します。バックアップデータをオンプレミス環境とUSiZEに分散保管する構成とすることで、ランサムウェア攻撃や操作ミス、システム障害などによるデータ損失リスクに備えます。



本サービスの主な特長は以下のとおりです。

- **イミュータブルバックアップによるデータ保護**
バックアップデータの改ざんや削除を防止し、ランサムウェア被害を想定したデータ保護を実現します。
侵害検知機能などのオプションも利用可能です。
- **分散保管とデータ主権を両立した構成**
オンプレミス環境とUSiZEの複数拠点に分散して保管することで、障害や侵害が一部で発生した場合でもデータ保護を維持します。国内管理によりデータ主権を確保でき、機密情報や重要データを取り扱うお客様に適した構成です。
- **USiZEを活用した手軽な導入**
バックアップ機器はUSiZEにて提供するため、新たな機器購入は不要です。既存のオンプレミス環境に追加する形で導入でき、1か月単位で利用できます。
- **柔軟なデータ復元**
ファイル単位での復元など、複数の復元手段に対応しており、被害状況や運用要件に応じたデータ復元が可能です。

3. 提供開始日

2026 年 6 月 30 日

4. 提供価格

【初期費用】

- ・オンプレバックアップ 初期構築:300,000円～
- ・オンプレバックアップ on USiZE 初期構築:600,000円～

【月額費用】

- ・オンプレバックアップ:400,000円～(容量により変動)
- ・オンプレバックアップ on USiZE:700,000円～(容量により変動)

USiZE について

USiZE は、SCSKが提供する国産プライベートクラウドサービスです。国内データセンターにおいて高いセキュリティと安定運用を実現し、企業の IT インフラ基盤として幅広い業種・業界で利用されています。

本サービスでは、USiZE をバックアップデータの保管基盤として活用することで、データ主権を確保しながら、オンプレミスとクラウドを組み合わせた分散バックアップ構成を実現します。

<https://www.scsk.jp/sp/usize/service/usize.html>

SCSKグループのマテリアリティ

SCSKグループは、経営理念「夢ある未来を、共に創る」の実現に向けて、社会と共に持続的な成長を目指す「サステナビリティ経営」を推進しています。

社会が抱えるさまざまな課題を事業視点で評価し、社会とともに成長するために、特に重要と捉え、優先的に取り組む課題を7つのマテリアリティとして策定しています。

本取り組みは、「安心・安全な社会の提供」に資するものです。

ーランサムウェア対策の強化により、データ保護を図り事業継続性の向上を支援

・SCSKグループ、経営理念の実践となる 7 つのマテリアリティを策定

<https://www.scsk.jp/corp/csr/materiarity/index.html>

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

IT インフラサービス事業グループ データ・AI 基盤事業本部 USiZE サービス部

E-mail: usize-sales@scsk.jp

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

サステナビリティ推進・広報本部 広報部 岡本

TEL:03-5166-1150

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。